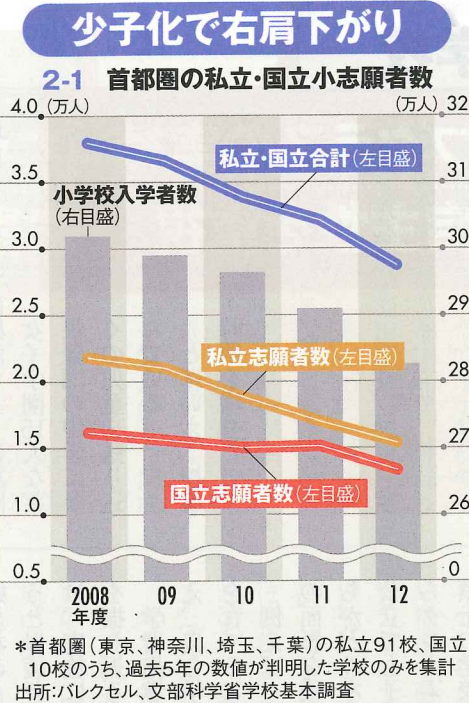




お受験は楽しみながら学ばせることが大事。親が入れ込み過ぎると子供が萎縮してしまい、かえって逆効果



とで、首都圏では最も遅い11月中旬から下旬に行われる入試には、多くの受験者が集まる可能性が高い。私立小受験者数が減少傾向にある中で、こうした新たな人気校の出現は志願者減などの形で他校にも何ら

中等部には進学できず、他の系列中学には進めないことを欠点と捉える保護者もいる。

一方、『慶應幼稚園』の著者で、名門小学校への高い合格率を誇る幼児教室「アンテナ・プレススクール」を運営する石井至氏は、「幼稚園といえども、受験者の大半は一

般家庭。多くが幼稚園と横浜初等部を併願するだろう」とみる。

幼 児教室大手、伸芽会の佐藤真理氏(教育研究所主席研究員)によれば、「横浜初等部を希望する保護者の中には、今は遠くに住んでいるが合格すれば学校の近くに引っ越すというほど熱心な人もいる」とのこと。

かの影響を及ぼすことになる。

情報サイト「お受験しようほう」を運営するバレクセルの調べでは、首都圏の私立・国立小受験者数はピークの08年度入試に比べて、12年度は約25%も減少した。

「昨年は景気低迷に加えて、東日本大震災の影響も大きかった。遠くまで子供を通わせることを心配した親が地元の学校を選択したため、私立だけでなく国立も受験者数が落ち込んだ」とバレクセル代

表の野倉氏は語る。

震災の影響も薄まった今年は、受験者数が回復に向かうのではな

いかと野倉氏はみている。「ただ、受験料節約のために3〜4校が当たり前だった併願校の数を減らす可能性はある」。

私立受験者数が減っているのは主に親の経済事情が要因で、私立小自体の評価が下がっているわけではない。

「団塊世代のベテラン教師がいっ

私立で10倍超は慶應幼稚園だけ

2-2 主な国立・私立小学校の志願倍率(2012年度)

	学校名	所在地	男女	定員	志願倍率
国立	東京学芸大学附属竹早	東京都文京区	共学	36人	69.8倍
	お茶の水女子大学附属	東京都文京区	共学	40人	62.4倍
	筑波大学附属	東京都文京区	共学	160人	24.3倍
	東京学芸大学附属世田谷	東京都世田谷区	共学	105人	10.7倍
	千葉大学教育学部附属	千葉市	共学	40人	7.3倍
	横浜国立大学教育人間科学部附属横浜	横浜市	共学	105人	5.4倍
	埼玉大学教育学部附属	さいたま市	共学	80人	3.8倍
私立・首都圏	慶應義塾幼稚舎	東京都渋谷区	共学	144人	11.5倍
	雙葉小学校	東京都千代田区	女子	40人	9.1倍
	早稲田実業初等部	東京都国分寺市	共学	108人	8.6倍
	暁星小学校	東京都千代田区	男子	120人	4.7倍
	白百合学園小学校	東京都千代田区	女子	60人	4.2倍
	聖心女子学院初等科	東京都港区	女子	96人	4.0倍
	横浜雙葉小学校	横浜市	女子	80人	3.7倍
	清華小学校	横浜市	共学	80人	3.0倍
私立・関西	関西大学初等部	大阪府高槻市	共学	60人	3倍前後
	関西学院初等部	兵庫県宝塚市	共学	90人	1.5倍前後
	追手門学院小学校	大阪市	共学	130人	1.5倍前後
	神戸海星女子学院小学校	神戸市	女子	45人	1.5倍前後

*各校へのアンケートや幼児教室などへのヒアリングを基に本誌作成(志願倍率は一部推計を含む)



Masato Kato

8月25日と9月1日に東京・三

最大の話題は何といっても慶應義塾横浜初等部の第1期生募集だ。お受験界で不動のナンバーワンブランドである附属小「幼稚園」を持つ慶應義塾が富裕層の多い東急田園都市線沿線に小中一貫校を開校すると発表したのは2007年のことだった。その後、資産運用失敗で巨額の損失を出したこともあって、小学校だけが来年春季、開校することになった。

田の大学キャンパスで開催された横浜初等部の説明会の参加人数は3000人強。定員108人に対してこの人数は多いようにも思えるが、「幼児教室関係者や来年以降の受験を検討している親も少なからずいたので、多いのか少ないのか微妙なところ」と、ある参加者は語る。

ただ、この参加者によると幼稚園舎の説明会が例年、スーツ姿の保護者で埋め尽くされるのに対して、横浜初等部の説明会は軽装の保護

者が目立ち、家柄などに縛られない自由な雰囲気を感じたという。

幼稚園舎は6年間クラス替えがないのに対して、横浜初等部は2年に1回、クラス替えを行い、保護者が慶應義塾出身であるかどうかは入試では考慮しないと配布資料にわざわざ明記するなど、伝統重視の幼稚園舎とはかなり違った学校になりそうだ。

受験者は減少傾向 今年はやや回復か

このため、幼稚園ブランドを絶対視する人たちは「横浜初等部は慶應の伝統色が薄い家庭の子供たちが行く学校」とまったく興味を示していないようだ。横浜初等部の卒業生は、慶應義塾の湘南藤沢

「お受験」はこう変わった 目玉は慶應横浜初等部の開校

リーマンショック後に落ち込んでいた私立小学校受験者数が今年には回復に転じそうだ。「お受験」に起こっている変化を追った。

徐々に多様化する子供の学び方。実績を上げている私立の小学校における教育方針や授業の特徴、小学校「お受験」や有力塾の変化を通して、幼少期の学び方について考えていく。

「学ぶ力」を「開花」させる



満を持して来春開校する慶應義塾横浜初等部。慶應ブランドと最新設備で広く人気を集めそう

洗足学園小学校

独自教材で学力アップ 1000冊突破の読書家も

学校概要

- 所在地: 神奈川県川崎市
- 設立: 1949年
- 児童数: 1学年80人 (共学)
- 系列校: 洗足学園中学校・高等学校、洗足学園音楽大学ほか
- 進学状況: 女子は2〜3割が内部進学、男子は全員が外部進学

「当校は全員が中学受験することを説明会でもはっきりと話している。だから、受験意識の高い家庭が合っているし、保護者も中学受験を経験した人が多い」と語るのは、洗足学園小学校の吉田英也校長だ。

もともとは系列の音楽大学の存在感が大きく、小学校や中学・高校は地元の自営業者の子供などが多かった洗足学園だが、今では小学校の一般受験者の7割は都内在住。併願校は慶應義塾や早稲田実業、暁星、雙葉、東洋英和女学院など都内のトップ私立小が多い。

今春卒業した児童の進学先は、男子51人のうち開成院など都内のトップ私立小が多い。一定の学力がないと入試を受けて中学から入ってきた子供たちについていけないからだ。

小学校では算数・国語・理科・社会の主要4教科については、公立小より年間100時間くらい多い授業時間を確保している。算数は1年生から週6コマの授業がある。国語は検定教科書を使い、補助教材で学校オリジナルのものを使っているが、他の主要3教科は1年生から独自の教科書。6年生の1学期で



人工芝の緑が鮮やかな校庭とモダンな校舎は共に広々と開放的。中学・高校、大学も隣接する

Column

2人、麻布2人、聖光学院4人、女子は37人中、桜蔭4人など。この実績を見れば人気の高さもうなずける。

系列の中学・高校も進学校としての評価はうなぎ上りで、ここ数年、早稲田、慶應、上智大学に100人以上の合格者を輩出。女子はその系列中学への進学をほぼ保証された上で他校を受験できる。強気で試験に臨める面もある(吉田校長)。

ちなみに、内部進学希望者も12月には試験を受け、合格しなければ系列中学には進めない。前述の通り系列中学・高校も進学校化が著しく、一定の学力がないと入試を受けて中学から入ってきた子供たちについていけないからだ。

小学校の学習課程を終え、2学期からは受験に備えて問題演習中心の授業となる。算数では以前、5〜6年生は習熟度別のクラス編成を行っていたが、進度の遅いクラスの児童のモチベーションが上がらず、ますます学力差が広がる傾向にあったためにやめた。今は週6コマ中3〜4コマを教師2人体制で教えている。できる子ができない子を教える「学び合い」のほかが学習効果が高い「からだ。習熟度の遅い子は2人目の教師がフォローする。

お受験の基礎知識②

小学校受験にはいくらかかる?

幼児教室 (週1〜2回、約1年間通った場合)	100万〜150万円
春休み・夏休みの集中講習	20万〜40万円
模擬試験	5万〜10万円
教材費(ドリル・書籍など)	5万円前後
受験料(3校併願した場合)	6万〜9万円
願書用写真代	3万円前後
受験用の洋服代	5万〜10万円
合計	約140万〜230万円

幼児教室に通わないで合格する例があるが、実際にはほとんどの親子が通う。その幼児教室の授業料が最も高くつく。これは通わせる幼児教室や期間によって異なるが、1年で100万〜150万円が相場。首都圏以外だともう少し安い。春休みや夏休みの集中講習は別途、受講料がかかるし、模擬試験もペーパーや面接など試験内容別に1回1万〜2万円。あとは受験料が1校当たり2万〜3万円と写真代や洋服代など。

ンテナ・プレスクールの石井氏は私立小の利点を挙げる。表2-2を見てもわかる通り、不景気の中でも人気校の志願倍率は高い。都心部の国立小は別格として、幼稚園は今でも倍率10倍以上をキープ。開校から10年たった早稲田実業初等部の人気は沈静化

国立学園小学校

中学受験でトップクラスの実績 詰め込みよりも自主性を重視

学校概要

- 所在地: 東京都国立市
- 設立: 1926年
- 児童数: 1学年120人 (共学)
- 系列校: かたばみ幼稚園
- 進学状況: 男女とも全員が外部進学

女子学園15人など最難関の中学に多くの児童を送り込んでいる。とはいえ、授業時間を増やして、

学習指導方針は「自ら考え、自ら学び、自ら行動する」子供を育てること。

例えば、同校の敷地内には武蔵野の面影を残す木々が茂るが、子供たちがどの木に登ろうかおとがめなし。公立でも子供がけがをして保護者からクレームが来たら大変だと木登り禁止の学校が多いが、「自分で試行錯誤しないと木登りの仕方わからない」と守屋校長は意に介さない。こうした学校の方針を親たちもよく理解した上で、子供を入学させているようだ。

6年生の修学旅行では広島市を拠点として、そこから先の行き先はグループごとに児童に考えさせる。時刻表やガイドブックなどを見ながら、児童が自分たちでスケジュールを立て、行動する。携帯電話も持たせないで迷子になるグループも出てくるが、「日本人の99%は親切。尋ねれば行き先を教えてくれる」とおそれないものだ。



休み時間には校庭で木登りに興じる児童も多いなど、進学校ながらわんぱくな校風だ

Column

お受験の基礎知識①

どんなテストをするの?

話を聞き、理解できるか	ペーパーテスト
性格や発想力など	個別テスト
集団への適応力など	行動観察
基礎的な運動能力など	運動テスト
まずはきちんとあいさつ	面接

*アンテナ・プレスクールや伸芽会などへの取材を基に作成

小学校受験の内容は学校ごとに異なる上に、一部の学校を除いて過去の試験問題を公表していないので、家庭で試験対策をしようと思っても難しく、多くが幼児教室に通う。大まかにいえば「ペーパーテスト」、一人ひとりに話しかけたり課題を与える「個別テスト」、グループごとに遊ばせたり共同作業させる「行動観察」、基礎的な運動能力や注意力などを見る「運動テスト」、親子または親だけ、子供だけの「面接」に分けられる。すべて実施する学校もあれば、二〜三つ行う学校もある。

関西大学初等部

最後発ながら人気はトップ 思考力育成で父親から支持

学校概要

- 所在地: 大阪府高槻市
- 設立: 2010年
- 児童数: 1学年60人 (共学)
- 系列校: 関西大学中等部・高等部、関西大学ほか
- 進学状況: ほぼ全員が関西大学中等部に内部進学する予定

関西では2006年以降、同志社、立命館、関西学院、関西大学の名門4私大が相次いで附属小学校を新設したが、中でも最後発の関西大学初等部は志願倍率を見れば人気の高さが頭一つ抜け出している。

その理由は全国から優秀な教員を集めて実施している、ユニークな教育内容にある。代表的なのが同校で「ミューズ学習」と呼んでいる、思考力を育てる教育だ。

初等部は中等部・高等部と同時開校したが、「開設準備委員として集まった小・中・高合わせて19人の教員で12年一貫教育の基本方針について

田中校長によれば、「こうしたツールを使いながら思考スキルを身に付けさせる学習は、特に児童の父親から評価が高い」とのことだ。確かにビジネスの現場でも役立つ。同校ではコンピュータや情報ネットワークを活用するICT(情報通信技術)教育でも、最先端の環境を整えている。全教室に電子黒板と教員用のパソコンを設置しているほか、児童1人につき1台のノートパソコンを各フロアに用意。1年生でも自分のIDとパスワードを打ち込んでパソコンを起動させる。

議論を重ねた結果、思考力の育成で全員が一致した「田中明文校長」という。

同校では思考力を「比較する」「分類する」「多面的に見る」「関連づける」「構造化する」「評価する」の六つと定義、さまざまなツールを使って思考スキルを身に付けさせている。

例えば「比較する」では、二つの円の一部分が重なるように描かれた「ベン図」を使い、Aの特性、Bの特性、共通の特性を書き込んでいく。「分類する」では3象限に分けるYチャートや4象限に分けるXチャート、「多面的に見る」では魚の骨格のよう

Column



教室には電子黒板を設置、児童全員がノートパソコンを使えるなどICT環境を整え、積極活用している

ICT教育の環境整備や授業開発を担当するのが、慶應義塾幼稚舎や慶應義塾湘南藤沢中・高等部で情報教育に携わった経験を持つ田邊則彦教諭で、「ICT教育はパソコン技術の習得のためではなく、自ら情報を集め、整理・判断し、あるいは相手に伝えることを学ぶもの。多くの教科でICT教育を取り入れている」という。

国際理解教育のためオーストラリアの提携校とテレビ会議システムを使って児童同士がお互いの国の文化を紹介し合ったりしているのも、その一例である。

お受験の基礎知識③

大事なのは親の準備と心構え

● 学校選びは子供、家庭との相性で

「あの学校に入りたい」と親の見えで選ぶのではなく、教育方針や校風がわが子、わが家と合っているかを吟味する

● 家庭でのしつけ、教育が第一

週に1~2回の幼児教室では限界があり、家庭で普段どんなしつけ、教育を行っているかが合否を大きく左右する

● 子供を追い込まない

「何でこんなことができないの!」と子供を追い込むのは萎縮するだけで逆効果。小学校受験は親子で学び、絆を深める機会と捉えよう

幼児教室が合格への近道だが、出費は覚悟が必要

小学校受験で親が最も頭を悩ませるのは、入試対策だ。中学や高校のように学力を問う筆記テスト中心ではなく、「お受験の基礎知識①」のように個別テスト、行動観察、運動テスト、面接などさまざまな試験がある。

これをすべて実施するわけではなく、いくつかを組み合わせるのが一般的。例えば、幼稚園はペーパーテストも面接もなく、行動観察と絵画・工作の試験だけ。これは

ブランド力が進学実績か

2-3 タイプ別人気私立小学校一覧

学校名	所在地	学費(年額、円)		特徴
		授業料	施設費ほか	
エスカレーター型 ……名門附属大学のブランド力でセレブ子弟も集める				
慶應義塾幼稚舎	東京都	940,000	256,480	不動のお受験ナンバーワンブランド校。6年間クラス替えはなく、担任も持ち上がり。実は意外と体育会系
早稲田実業初等部	東京都	684,000	312,000	2002年開校と後発ながら早稲田ブランドの威力で人気の高さは慶應幼稚舎に次ぐ
学習院初等科	東京都	720,000	467,000	皇室や旧華族の子弟が代々通う由緒正しきは折り紙付き。家柄のよさでは慶應幼稚舎を凌ぐ
青山学院初等部	東京都	750,000	206,000	渋谷区の一等地に中学・高校・大学と一体になったキャンパスがあり、芸能人・有名人子弟が多数通う
立教小学校	東京都	660,000	285,800	私立小では数少ない男子校。校風は自由で伸び伸び。英語教育に力を入れている
聖心女子学院初等科	東京都	528,000	160,000	系列大学は文学部のみのため高校卒業時に5割前後が外部進学。早・慶・上智大や医大に推薦枠も
日本女子大学附属豊明小学校	東京都	370,000	96,600	女子大附属としては近年では珍しいほど内部進学率が高い。中学・高校のキャンパスは川崎市にある
南山大学附属小学校	愛知県	504,000	240,000	私立小の少ない愛知県で08年に開校。今春第1期92人が初めて卒業した
関西学院初等部	兵庫県	800,000	330,000	関西の名門私立大学附属の中でもお坊ちゃん・お嬢様度はナンバーワンとの呼び声。08年開校
関西大学初等部	大阪府	800,000	364,000	関西の私立小では最後発の10年開校ながら、志願者倍率ではトップの人気を誇る
同志社小学校	京都府	720,000	423,800	06年に立命館小と同時開校し、関西でのお受験熱を一気に高めた。思考力を育てる「道草教育」を重視
立命館小学校	京都府	800,000	約440,000	百マス計算の陰山英男副校長や辞書引き学習の深谷圭助元校長など名物教師で知られる
大学受験型 ……系列の中高一貫校までそのまま進学し、難関大学を目指す				
成蹊小学校	東京都	710,000	約350,000	大学までエスカレーターで上がれるが、系列高校は進学校化しており、大学への内部進学率は3〜4割
暁星小学校	東京都	450,000	約310,000	男子校では人気ナンバーワンで、医師の子弟が多いことで知られる。サッカーの強豪校でもある
桐朋学園小学校	東京都	408,000	約230,000	系列の桐朋中学・高校(男子校)は都内屈指の進学校。同系列で調布市にある桐朋小も人気
雙葉小学校	東京都	496,800	304,800	系列の中学・高校は桜蔭、女子学院と並び女子中高一貫校の御三家に数えられる
白百合学園小学校	東京都	474,000	336,000	かつては大学まで内部進学前提のお嬢様学校だったが、近年は東大をはじめ難関大に多くが進学
東京女学館小学校	東京都	618,000	約380,000	系列の大学は開校が決まったが、小学校から高校までは人気が高く、外部への進学実績も高い
桐蔭学園小学部	神奈川県	612,000	約380,000	神奈川県屈指の人気校だが、来春開校の慶應義塾横浜初等部と地理的に近いことから影響を受けそう
開智小学校(開智学園総合部)	埼玉県	370,000	408,000	さとえ学園、西武学園文理と並び2000年代初頭に新設され、埼玉県内での私立小への関心を高めた
神戸海星女子学院小学校	兵庫県	576,000	約40,000	1学年45人とこじんまりした学校だが、大阪大、神戸大ほか関西有名私立大への合格実績は抜群
小林聖心女子学院小学校	兵庫県	452,400	約200,000	東京の聖心女子学院とは姉妹校で、品行方正なお嬢様学校だが、系列高校は東大・京大に合格者を出す
中学受験型 ……みんなで中学受験。中高一貫トップ校への進学実績で人気				
国立学園小学校	東京都	620,400	授業料に含む	多摩地区では桐朋学園小と並び人気校。系列中学がないため全員が中学を受験する
宝仙学園小学校	東京都	413,400	214,800	系列中学・高校は女子校だが、共学の難関大志望コース「理数インター」が新設され、内部進学も
東京都市大学附属小学校	東京都	504,000	約350,000	生徒の3分の2は外部の私立・国立中学に進学。系列中高一貫校も大学進学実績を伸ばしている
洗足学園小学校	神奈川県	498,000	276,000	系列の女子中学・高校があるものの全員が中学受験。内部進学する場合も試験がある
清華小学校	神奈川県	558,000	約30,000	女子は系列の神奈川学園中学に進む者もいるが、開成、桜蔭といった男女のトップ校に毎年合格者を出す
名進研小学校	愛知県	600,000	約390,000	愛知県の中学受験で実績トップの進学塾、名進研が今年春に開校。塾いらずで難関中合格がスローガン
追手門学院小学校	大阪府	759,000	給食費など	1888年に小学校が創設され、その後、中学・高校・大学ができた。西日本では最も伝統ある私立小
城星学園小学校	大阪府	468,000	89,000	中学からは女子校で男子は灘、東大寺学園、大阪星光学院などトップ中学の合格者を出す

*学費は2012年度の各校公表数値で、入学金など入学時のみの一時金や寄付金を含まない。施設費ほかは募集要項等で公表されている金額のみ

してきたとはいえ、幼稚園に迫るものがある。

それに次ぐ、学習院、雙葉、桐朋学園なども7倍以上の高倍率、その他の学校も3倍を超える。

関西では06年以降、私立名門大の「関関同立」がそろって附属小を新設したが、首都圏に比べて私立志向が低いことや景気低迷の影響がより深刻なこともあって、関西大学初等部を除けば、1・5・2倍程度に落ち着いている。

私 立小の入試日は東京では11月1日に集中するが、立教女学院附属は11月中旬だった試験日を今年は11月1日につけてきた。このため、昨年まで併願校として人気があったが、今年は倍率が下がったものとみられる。

逆に11月1日から2日にずらした東洋英和女学院は志願者を増やしたようだ。

いずれにしろ、私立小の数は全国で200校余り、東京でも五十数校しかない。森上教育研究所代表の森上展安氏は「日本では私立小の数があまりにも少なく、全体の1%程度。もっと設立しやすいように規制緩和を進めたり、公的補助をしたりして新設を促し、競争環境を整えないと日本の初等教育は旧態依然としてしまう」と危惧する。